

①施策の目的等

施策の名称	施策5 政策推進システムの充実
目的	島根総合発展計画に掲げる将来像と基本目標の達成に向けて、県民満足度の視点から、政策や施策の成果の検証・評価と、以後の施策の改善に結びつけるマネジメントの取組みを徹底し、その状況を広く公表します。

②成果参考指標の目標（実績）と施策の現状、及びその評価

数値目標	年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位	数値目標	年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位
定性的な目標のため、記載していない	目標値							定性的な目標のため、記載していない	目標値						
	取組目標値								取組目標値						
	実績値								実績値						
	達成率	-	-	-	-	-	%		達成率	-	-	-	-	-	%
定性目標	目標値							定性目標	目標値						
	取組目標値								取組目標値						
	実績値								実績値						
	達成率	-	-	-	-	-	%		達成率	-	-	-	-	-	%
平成28年度～平成31年度															
島根総合発展計画、島根県総合戦略の目標達成に向けて、行政評価システムを効果的に運用し、行政評価結果を施策の改善に役立てるとともに、計画の進捗状況を県民に分かりやすく公表します。															
成果参考指標の実績等の補足説明（任意記載）															

③評価時点での施策目的に対する現状

評価時点で施策目的に対する現状 (客観的事実・データなどに基づいた施策の現状や取組状況)	<ul style="list-style-type: none"> 行政評価の実施…66施策及び646事務事業 政策企画推進費の活用…1件（U1ターン者等への意識調査） 若手県職員政策提案…1グループ（集落営農組織の経営多角化・広域連携の推進） 国への重点要望…72項目、中国地方知事会による提案・要望…22項目、中国圏広域地方計画推進会議による提案・要望…22項目 全国知事会による提案・要望…84項目、ふるさと知事ネットワークによる提案…16項目、日本海沿岸地帯振興連盟による提案・要望…32項目 各種統計調査の情報提供…県ホームページやしまね統計情報データベースにより公表し、目標値を超えるアクセス数を達成
---	---

④総合的な評価

評価時点での総合的な評価 A:順調に進んでいる B:概ね順調に進んでいる（見直す点がある） C:あまり順調に進んでいない	判断	B	その理由 <ul style="list-style-type: none"> 「島根総合発展計画」の進行管理として施策と事務事業の全てについて行政評価を行い、成果・課題・今後の方向性を検証し、その結果を県民へ公表した。また、「まち・ひと・しごと創生島根県総合戦略」の評価手法を確立し、「島根総合発展計画」との整合のとれた進行管理を実現した。今後も評価制度の見直しなどにより、成果重視の効率的で質の高い行政の実現に繋げていく必要がある。 政策企画推進費を充当した「U1ターン者等への意識調査」により、施策展開に寄与する基礎資料の整理に繋がった。 若手県職員からの政策提案を事業（予算）へ反映し、参加者全員から政策形成能力が向上したとの回答が得られた。 国へ重点要望した72項目のうち、60項目について一定の措置があり、施策の推進に貢献した。 各種統計調査結果の作成・公表や、しまね統計情報データベースを通じた情報提供により、多数の閲覧、利用に繋がった。
---	----	---	--

⑤課題の認識

(1)平成31年度末の施策目的の達成状況（予測） A:達成できる B:概ね達成できる C:達成は困難	判断	B	その理由（④の「判断」と異なる「判断」の場合のみ記載）
(2)施策の目的達成に向けての課題			<ul style="list-style-type: none"> 各施策については、行政評価の結果を毎年度公表しているが、それとは別に県全体の情勢についても、県民へ分かりやすく伝えていく必要がある。 行政評価作業に対する職員の理解や、予算要求への活用がまだ十分ではない実態がある。 また、評価作業や予算反映にあたっての問題点なども的確に把握し、必要に応じた評価制度の見直しや、予算との連携の強化を図っていく。 政策企画推進費による施策展開のための基礎資料の整理や、若手県職員による政策提案に向けた環境の整備も、引き続き行っていく。 国の動きなどを踏まえ、当県が抱える課題の中から提案・要望すべき項目を的確に整理し、提案・要望活動を今後も粘り強く行っていく。 各種統計調査の意義・役割について効果的な広報・説明を行い、ホームページなどでの公表に当たっては、利用者に分かりやすく利用しやすい環境となるよう、引き続き点検し、取り組んでいく。

⑥今後の取組みの方向性

課題解決に向けての今後の取組みの方向性	<ul style="list-style-type: none"> 県全体の情勢を県民へ分かりやすい形で伝えていくため、公表資料の内容について検討していく。 行政評価について、評価作業をさらに適正・円滑に行えるよう、評価の趣旨や手順を明確にし、職員への理解の浸透を引き続き図っていく。 また、評価作業や予算反映にあたっての問題点なども的確に把握し、必要に応じた評価制度の見直しや、予算との連携の強化を図っていく。 政策企画推進費による施策展開のための基礎資料の整理や、若手県職員による政策提案に向けた環境の整備も、引き続き行っていく。 国の動きなどを踏まえ、当県が抱える課題の中から提案・要望すべき項目を的確に整理し、提案・要望活動を今後も粘り強く行っていく。 各種統計調査の意義・役割について効果的な広報・説明を行い、ホームページなどでの公表に当たっては、利用者に分かりやすく利用しやすい環境となるよう、引き続き点検し、取り組んでいく。
---------------------	--

施策評価シート別紙2(事務事業一覧)

施策の名称	施策5 政策推進システムの充実				
-------	-----------------	--	--	--	--

(単位:千円)

	事務事業名	目的(意図)	前年度 事業費	今年度 事業費	所管課名
1	政策形成・推進事務	各種計画の進行管理の徹底、全庁横断的な政策形成機能の充実、若手職員の政策形成能力の育成を図る。	9,002	11,756	政策企画監室
2	行政評価推進事業	・効率的で質の高い行政運営を行なえるようにする。・県民の視点に立った成果重視の行政運営を行なえるようにする。・県民に対する行政の説明責任を果たせるようにする。	323	1,266	政策企画監室
3	隣県等との連携の促進事業	県境を越えて対応すべき課題等について、隣県等で認識を共有し連携・協力体制を築くことにより、課題解決に取り組む。	500	500	政策企画監室
4	国への提案・要望事業	県の施策推進にあたって必要な国の予算・制度を確保する。	9,043	9,025	政策企画監室
5	商工県単統計調査等事業	県の生産動向を把握する「島根県鉱工業生産指数」を作成・提供し、活用してもらう。	892	892	統計調査課
6	県単経済統計調査等事業	県経済の実態や構造を明らかにした「県民経済計算」、「市町村民経済計算」、「産業連関表」を作成し、わかりやすく情報提供を行う。	1,224	1,551	統計調査課
7	県単独・統計調査等事業	県独自の調査結果等をまとめたものを、報告書や統計情報データベースで提供し、活用してもらう。	4,104	6,510	統計調査課
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
21					
22					
23					
24					
25					
26					
27					
28					
29					
30					
31					
32					
33					
34					
35					
36					
37					
38					
39					
40					